

お盆のよくある質問

問1 お盆はやらなくては、いけないですか？
 答 ご先祖様が、一年に一回お帰りになる時季です。迷わずお帰りになるように、できる範囲で結構ですので、お飾りして迎え火を焚いて差し上げましょう。

問2 迎え火は、お墓に行かなくてはなりませんか？
 答 できればお墓に行き、お参りしてその火を頼りに、ご先祖様はお帰りになりません。どうしてもできないときは、玄関先など、お盆飾りの近くで焚いてもよいでしょう。

問3 お盆の供養は、お坊さんにお願いないといけないでしょうか？
 答 僧侶が各ご家庭にお伺いしてお盆の供養する（ご焼香、棚経（たなぎょう））といわれています。ご希望のご家庭にはお伺いしておりますので、ご検討ください。新しいお家は、ご供養なされたほうがいよいよと存じます。もちろん、ご家族でされども結構です。霊園では、合同慰霊祭もありますので、ご利用ください。



仏教勉強会「案内」

毎月第三日曜日（三月、五月、八月を除く）
 ◇場所…浦和駅前 大松院 本院
 ◇時間…午前10時～午後12時
 ◇参加費…無料
 ◇講師…小林智鶴
 六月十七日 宗派の違って何？
 七月十五日 写 仏
 九月十六日 写 仏
 十月二十一日 写 経
 十一月十八日 写 経
 十二月十六日 写 経
 二月十七日 写 経

写経、写仏の道具はこちらで用意します。常用の筆のある方はお持ちください。
 参加希望の方はお手数ですが、左記にご連絡をお願いします。

大松院 048-882-9205
 霊園 048-812-1121



浦和霊園だより

VOL. 18
 平成三十年六月号
 TEL 048-812-1121
 FAX 048-878-7272

ご挨拶



大松院住職
 片岡智鶴

青葉の美しい季節を迎えております。皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと思っております。浦和霊園は、平成十年に設立のため立案及び分譲が開始され、平成三十年五月現在のお墓の数は「この基を超えました。この重み皆様の先祖様を大切にすることを結集と感謝しております。

浦和霊園を開くに当たって、私には夢があり、目的を達成するため、先祖供養の壁を乗り越え、初対面の方々が結ぶことができる「世界」を「相互供養」といいます。別葉の世界です。一人ひとりの助け合いの存在が、お互いを通じ、皆様が浦和霊園というご縁を通じ、皆様が霊園で思いやりをもって接す

霊園に新区画増設

当霊園は、既存の区画が完売しております。各方面からお問い合わせいただき、ご案内できない状況が続いております。そこでかねてより、増設を検討してまいりましたが、この度、三区画を増設することができました。各ブロックの増設数は次の通りです。

第三区	十八区画
第五区	四区画
第七区	十二区画
第八区	二区画
第十区	二区画

皆様のご要望に少しでもお答えするべく、この四月より販売を開始いたします。ご親戚、知人等、墓地をお探しの方、ご興味があればと存じます。詳しくは案内だけいただければと存じます。詳しくは

法話会と愛彩花俱樂部 家族葬セミナー

昨年十月に初めて開催いたしました法話会と愛彩花俱樂部の葬儀に関するセミナーを今年も開催いたします。午前中は、仏さまに関するお話を、お昼に一緒にランチをして、午後から葬儀のセミナーを行います。普段聞きたいけど、なかなか質問できないことや、ご葬儀をされる際の段取りを一からお話いたします。どうぞ、お気軽にお越しください。

◇とき 六月十二日（火）十一時
 ◇ところ 浦和霊園会館2階礼拝堂
 ◇お問い合わせ・ご予約 愛彩花俱樂部

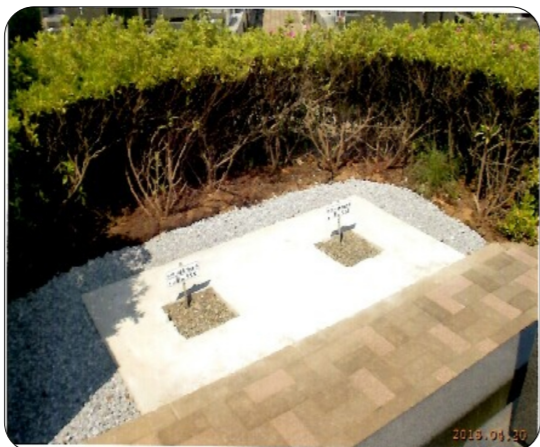
フリーダイヤル 0120-86-0030

浦和霊園ホームページ

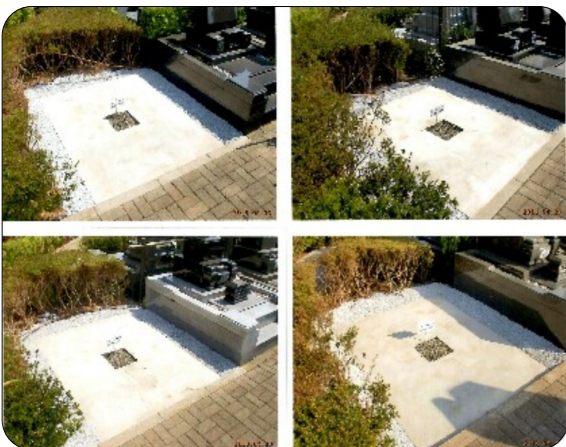
下記のQRコードから、ホームページに入れます。
 URLは、こちら↓
<http://urawareien.com/>



は、霊園管理事務所までお問い合わせください。（左の写真は、増設区画の一部です）



10区増設区画



5区増設区画

◇東日本大震災慰霊追悼慰霊・復興祈願法要

お寺の活動

三月十一日 宮城県仙台市宮城野区
浄土宗 照徳寺様において、全国各地から青年僧侶が集まり、標記の法要を行いました。東北各地でお勤めされている方々から、東北に参りさせていただき、お祈りさせていただきます。

（三浦清志 記）



照徳寺本堂

お盆の飾り方

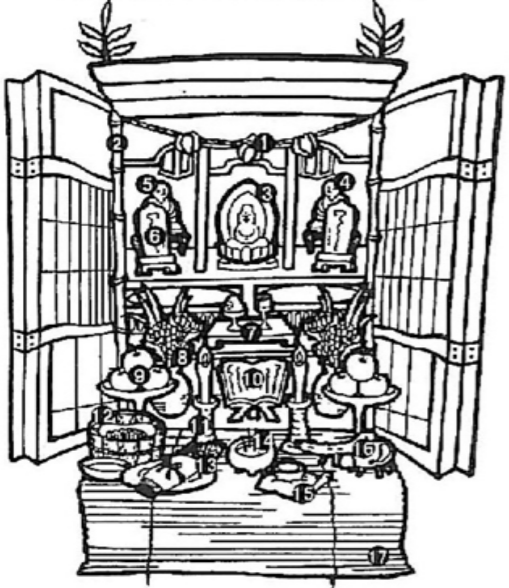
皆様、毎年迎えられるお盆。ご先祖様をお迎えするにあたり、特に新盆の方はどうしたらよいか、困っている方もいらっしゃるかもしれません。左記にも飾り方の一例を示しましたので、参考に

- ① 縄
- ② ほおずき、
- ③ 十三仏掛軸
- ④ お位牌
- ⑤ ご本尊
- ⑥ お花
- ⑦ お供物
- ⑧ 精霊燭
- ⑨ お灯明
- ⑩ キュウリの馬・ナスの牛
- ⑪ 水の子
- ⑫ 香炉
- ⑬ 紙本
- ⑭ みそはぎ・水
- ⑮ 打鳴らし
- ⑯ お膳
- ⑰ まこも
- ⑱ 青竹

精霊棚のまつり方



精霊棚のまつり方 (仏壇を中心とした飾り方)



- ① ほおずき
- ② 青竹
- ③ ご本尊
- ④ 弘法大師
- ⑤ 興教大師、又は不動明王
- ⑥ お位牌
- ⑦ ご飯・お水
- ⑧ お花
- ⑨ お供物
- ⑩ 過去帳
- ⑪ お灯明
- ⑫ 水の子
- ⑬ みそはぎ・水
- ⑭ 香炉
- ⑮ 打鳴らし
- ⑯ キュウリの馬・ナスの牛
- ⑰ まこも

考になさってください。毎年の事で、各ご家庭でやりやすいようにアレンジしていただいで構いません。一つ一つの細かいモノにこだわるより、むしろ、大切な先祖様をしつかり迎えてあげ、大切な先祖様をしつかり迎えます。色々やってみるとわかりやすいことにも出てくると思いますので、お気軽にお問い合わせください。

東大寺仏法興隆花まつり千僧法要

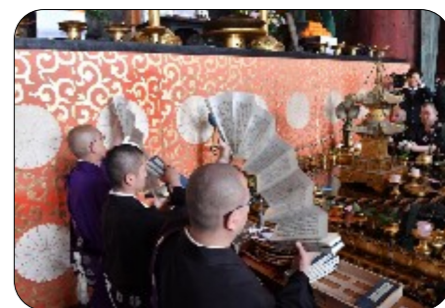
毎年、四月二十六日（土日に当たる年は五月）奈良 東大寺 大仏殿におきまして仏法の興隆と世界平和を祈る千僧法要をお勤めさせていただきました。この法要は、今年で三十回目の記念の法要となりました。全日本仏教青年会に所属する九つの宗派と四つの地域の青年僧が一堂に会し、至心にお祈りさせていただきました。



実際に集まった僧侶は、今回五百人程度でしたが、東大寺の篤心の信者さんが心をこめて写経いただいた大般若経を皆一卷ずつ持たせていただき、転読させていただきました。

（転読とは、お経のお題目だけ唱えて、あとはお経本を前後、左右に扇状に大きく開いて読経する作法）

大仏様の蓮台に乗ることができ、は、数多くある東大寺さまの法要でも、この時だけです。大変有難く、改めて



このご縁に感謝し、お堂を後にいたしました。そして、大変激動の時代に、日本の平和、世界の平和に少しでも役立つ僧侶の活動にしたいと思えました。

（三浦清志 記）
（写真提供：全日仏青・加納フォト）

合同慰霊祭のご案内

お盆には、皆様のご先祖様が一年に一度お帰りになるときです。お迎えにあたり、ご家族皆様で霊園でご供養されたいかがでしょうか？宗派に拘わらずご供養いたします。

◇とき ①七月十三日（金）

午前十一時より

②八月十三日（月）

午前十一時より

◇ところ 浦和霊園 2階礼拝堂

◇申込み 管理事務所 ☎048-812-1121

◇参加費 一世帯あたり 金五千元

送り火のタベゴ案内

お盆の終わりに、皆様でご先祖様を一緒にお見送りしませんか？法話会の後に、霊園駐車場にて送り火を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

◇とき 八月十五日（水）

◇ところ 法話会 午後5時より
送り火 午後6時より
浦和霊園会館2階礼拝堂

◇申込み 管理事務所 ☎048-812-1121

◇参加費 無料（精霊舟は二千円）